



保険の先へ、挑む。

【第26回全国事務局代表者会議資料】
団体保険の現状について

2021年10月21日

損害保険ジャパン株式会社

1. 団体保険制度の概要

日空衛 団体保険制度

制度①

第三者賠償責任補償制度

企業の賠償リスクを丸ごとサポート

工事中及び工事完成引渡後の
第三者に対する賠償責任をサポート

制度②

業務中災害補償制度

従業員と企業をダブルサポート

役員・従業員のケガ、業務中災害に伴う
企業の使用者賠償責任をダブルサポート

貴会会員企業(※)

◆必要な補償メニューを選択して加入できます。

◆完工高(売上高)をもとに掛金算出します。

※団体会員に所属する企業、ならびに企業会員、副企業会員

特長①: スケールメリットを活かして、約40%割安(団体規模等による割引)な掛金水準です!

特長②: さらに条件を満たせば「登録基幹技能者割引」が適用できます!

- ・年1度の簡単なお手続きで、会員企業をとりまく様々なリスクを包括補償
- ・個々の工事のご通知は不要
- ・経営事項審査の加点評価基準を充足する補償内容
- ・使用者賠償責任(=雇用まつわるトラブル)に備えた補償も用意
- ・労務リスクに備えた様々なサービスが無料でご利用可能

2. 団体保険制度の詳細(①第三者賠償責任補償制度)

第三者賠償責任補償制度

工事遂行中および工事完成・引渡し後に生じた偶然な事故によって、通行人や周囲の住民など第三者の身体に障害を与えたり、その財物に損害を与えたことにより法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を保険金としてお支払する保険です。
 加えて、施設の所有・使用・管理に起因する事故を補償し、会員企業の皆さまの賠償リスクを総合的にカバーします。

<補償対象>

工事遂行中および工事完成・引渡し後の事故、施設の所有、使用または管理に起因する事故を補償します。	
工事・作業の遂行に関連する賠償責任の補償 (請負業者賠償責任補償)	工事中の事故 ①建築現場から資材が落下し、通行人がケガをした ②空気調和設備工事中に、誤って建物の内壁を破損させた
工事完成引渡し後に関連する賠償責任の補償 (生産物賠償責任補償)	工事完了(引渡し)後の事故 ①配管の設備不良で漏水が発生、カーペット・家具が汚損した ②引渡し直後のビルの壁がくずれ、隣の店舗が壊れた
施設等に関連する賠償責任の補償 (施設所有管理者賠償責任補償)	施設(事務所、資材置き場など)を所有、使用、管理に起因する事故 ①工事事務所から、看板等が落下し、通行人にケガをさせた ②工事現場の立入規制が不十分で、資材置場に立入った子供にケガをさせた

<加入プラン>

【工事中の事故】【工事完成引渡し後の事故】【施設の所有・使用または管理に起因する事故】は、下表を限度に補償されます。

		プランⅠ	プランⅡ	プランⅢ
工事中の事故 (請負賠償補償)	身体賠償	1名 2億円 1事故 5億円	1名 2億円 1事故 5億円	1名 2億円 1事故 5億円
	財物賠償	1事故 1億円	1事故 1億円	1事故 5億円
	自己負担額	(身体・財物それぞれ) 10万円	なし	(身体・財物それぞれ) 10万円
工事完成後の事故 (生産物賠償責任補償)	身体賠償	1名 2億円 1事故・期間中 5億円	1名 2億円 1事故・期間中 5億円	1名 2億円 1事故・期間中 5億円
	財物賠償	1事故・期間中 1億円	1事故・期間中 1億円	1事故・期間中 5億円
	自己負担額	(身体・財物それぞれ) 10万円	なし	(身体・財物それぞれ) 10万円
施設の所有・使用または管理に起因する事故 (施設所有管理者賠償責任補償)	身体賠償	1名 2億円 1事故 5億円	1名 2億円 1事故 5億円	1名 2億円 1事故 5億円
	財物賠償	1事故 1億円	1事故 1億円	1事故 5億円
	自己負担額	(身体・財物それぞれ) 10万円	なし	(身体・財物それぞれ) 10万円
主な特約		【請負賠償】交差責任担保追加条項(Both-Way)、作業対象物担保追加条項 【施設賠償】漏水担保追加条項		

		オプション① リース・レンタル財物損壊担保追加条項
リース・レンタル財物の損壊に対する補償	財物賠償	1事故 500万円
	自己負担額	5万円
		オプション② 支給財物損壊担保追加条項
支給財物の損壊に対する補償	財物賠償	1事故 500万円
	自己負担額	5万円

オプション補償のため、任意で付帯可能

2. 団体保険制度の詳細(②業務中災害補償制度)

業務中災害補償制度

日本国内・国外において、業務中(出退勤途上を含む)に従業員等が、偶然の事故によってケガ等を負った場合に生じる損害を補償する制度です。なお、この制度は政府労災の認定を待たずに早期の保険金支払が可能です。
また、充実の基本補償に加えて、心強いメンタルケアサービスが無料付帯されます。

<補償対象>

■ 労働災害補償 従業員を守る補償

役員、従業員の方々が業務災害や通勤災害によりケガなどを被った場合、保険金をお支払いします。

基本補償① 死亡・後遺障害補償保険金

業務中や通勤中にケガなどをされ、その結果として事故日からその日を含めて180日以内に亡くなられたり、後遺障害を被られた場合にお支払いします。

基本補償② 入院補償保険金

業務中や通勤中にケガなどをされ、その結果として入院された場合にお支払いします。(180日限度)

基本補償③ 手術補償保険金

業務中や通勤中にケガなどをされ、その結果として所定の手術を受けられた場合にお支払いします。ただし1事故につき1回の手術にかぎりです。(180日以内の手術にかぎりです。)

基本補償④ 通院補償保険金

業務中や通勤中にケガなどをされ、その結果として事故日からその日を含めて180日以内に通院された場合にお支払いします。(90日限度)

お支払いの例

業務中に足場から転落し、足を骨折した。入院15日手術実施。
入院補償保険金 5,000円×15日=75,000円、手術補償保険金 50,000円。



■ 使用者賠償責任補償 企業を守る補償

万が一の労災事故発生により、企業または役員の方が負担する損害賠償金および解決のために支出する費用をお支払いします。

基本補償① 損害賠償金

企業または役員が負担する法律上の損害賠償責任を補償します。

1事故あたり最高 **2億円**

お支払いする賠償保険金の範囲は、逸失利益・休業損失・慰謝料となります。

基本補償② 費用保険金

企業または役員が負担する次の争訟費用等をお支払いします。

1. 弁護士報酬を含む争訟・和解・調停または仲裁に要した費用
 2. 争訟に対応するための諸費用
 3. 解決のための引受保険会社への協力費用
 4. 第三者への損害賠償請求が可能な場合の権利の保全・行使に要する費用
 5. 損害の発生および拡大を防止するための費用
- ※訴訟等になる場合は、事前に損保ジャパンにご連絡いただけます。

お支払いの例

過重労働が原因で突然死したことをうけ、企業は従業員遺族に対して2億円の損害賠償が命じられた。



<加入プラン>

	プランI	プランII	プランIII
①死亡補償	500万円	1,000万円	3,000万円
②後遺障害補償	500万円~20万円	1,000万円~40万円	3,000万円~120万円
③入院補償(1日あたり)	5,000円	5,000円	5,000円
④手術補償(1回あたり)	入院中手術 5万円 外来手術 2.5万円	入院中手術 5万円 外来手術 2.5万円	入院中手術 5万円 外来手術 2.5万円
⑤通院補償(1日あたり)	3,000円	3,000円	3,000円
⑥使用者賠償補償	2億円	2億円	2億円

3. 制度改善内容(20年度・21年度)

20年度の制度改善

会員企業の皆さまの声

- 「財物補償が1億円では不足する」
- 「現在は、財物補償3億円で加入している」

など

改善

改善後

- プランⅢを新設

身体 : 1名 2億円・1事故 5億円
財物 : 1事故 5億円
自己負担額: 10万円

21年度の制度改善

会員企業の皆さまの声

- 「リースしている建設機械を損傷した際の補償がほしい」
- 「元請から支給された部材を損傷した際の補償がほしい」

など

改善

改善後

- リース・レンタル財物損壊補償を新設

財物 : 1事故 500万円
自己負担額: 5万円

- 支給財物損壊補償を新設

財物 : 1事故 500万円
自己負担額: 5万円

4. 代理店提携事例のご紹介(岩手県・沖縄県)

代理店提携方式の導入背景

本制度の見積依頼をいただいた会員企業様から、「制度内容について対面で説明を聞きたい」「身近な代理店に取扱ってほしい」との声が寄せられました。

上記声への対応策として、弊社が「法人契約の取扱品質が高い」と認定した代理店に限定して『代理店提携方式(※)』を導入しました。

現時点、岩手県・沖縄県の2県にて、同提携を開始しています。

※幹事代理店である建栄サービス社と、各県下の有力代理店が協同で保険募集を行う方式

代理店提携に関する取組事例

本制度の優位性を、県下すべての会員企業様へご案内するため、以下取組を実施しています。

- ① 企業データベース(※)を参考に、本制度の概算見積を作成 ※企業の売上高や完工高が掲載されたDB
- ② 前記概算見積を発送し、県下すべての会員企業様へ本制度をご案内
- ③ 現在のご契約内容をもとに、最適な加入方法を個別コンサルティング



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。